

(2) 正味財産増減計算書

自平成23年4月19日 至平成24年3月31日

一般社団法人ヒースポート災害ボランティアセンター

(単位:円)

科目	当年度
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 寄付金収入	86,668,090
② 助成金収入	244,851,421
③ 自己負担金収入	19,871,160
④ サポート会員会費収入	1,125,000
⑤ その他収入	(6,980,908)
グッズ収入	4,192,450
為替差益	818,507
雑収入	1,960,948
受取利息	9,003
経常収益計	359,496,579
(2) 経常費用	
① 事業費	(229,908,729)
被災地支援事業費	207,564,800
被災地支援サポート事業費	9,339,001
ボランティア育成事業費	10,141,660
その他事業費	2,863,268
② 管理費	(30,324,473)
役員報酬	3,190,000
給与手当	1,752,663
法定福利費	423,221
福利厚生費	33,175
旅費交通費	4,322,999
通信費	1,983,583
広告宣伝費	1,120,881
交際接待費	360,788
会議費	32,150
消耗品費	1,030,124
租税公課	416,055
新聞図書費	26,520
支払手数料	434,153
諸会費	221,000
寄附金	229,950
外注費	8,397,104
減価償却費	201,667
事務所使用料	2,519,745
保険料	42,200
保守料	3,166,400
雑費	420,095

経常費用計	260,233,202
当期経常増減額	99,263,377
税引前当期一般正味財産増減額	99,263,377
法人税、住民税及び事業税	235,600
当期一般正味財産増減額	99,027,777
一般正味財産期首残高	0
一般正味財産期末残高	99,027,777
Ⅱ 正味財産期末残高	99,027,777

(4) 固定資産の減価償却方法

①有形固定資産

車両運搬具…定率法を採用している。
 なお、耐用年数は次の通りである。
 車両運搬具…1年

②無形固定資産

ソフトウェア…定額法を採用している。
 なお、耐用年数は次の通りである。
 ソフトウェア…5年

(5) 外貨建ての資産または負債の本邦通貨への換算基準

外貨建て金債債権債務は、期末日の直物為替相場により、円換算し、換算差額は損益として処理している。

2. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当年度末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当年度末残高
車両運搬具	12,018,350	8,651,258	3,367,092
ソフトウェア	1,420,000	201,667	1,218,333
合 計	13,438,350	8,852,925	4,585,425

3. 担保に供している財産、又は支払を保證している債務はない。

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	買付対当表上の処理
助成金						
(1) 直接助成を受けたもの						
日本基督教団海外宣教部	CHURCH WORLD SERVICE	-	89,401,200	89,401,200	-	
日本基督教団海外宣教部	CHURCH WORLD SERVICE	-	28,684,000	28,684,000	-	
日本基督教団海外宣教部	GVE2ASIA	-	15,977,577	15,977,577	-	
世界宣道会	SWISS SOLIDARITY	-	3,611,673	3,611,673	-	
日本基督教団海外宣教部	福音宣道会 APOSTAT FOR SOLIDARITY JAPAN	-	7,747,577	7,747,577	-	